

様式 9

平成 7 年 1 月 31 日

埼玉県知事 大野元裕 殿

埼玉県坂戸市日の出町 1 番 16 号

医療法人 産 春 会

理事長 吉 松 春 彦 印

決 算 届

令和 5 年 11 月 1 日から令和 6 年 10 月 31 日までの決算を終了したので、医療法
第 52 条第 1 項の規定により届出します。

非公開氏名



646

[添付書類]

1. 事業報告書
 2. 財産目録
 3. 貸借対照表
 4. 損益計算書
 5. 監事の監査報告書
- ※ 定款（寄附行為）も併せて提出すること。

A. 社会医療法人の場合、次の書類を添付すること。

6. 法第42条の2第1項第1号から第6号の要件に該当する旨を説明する書類

B. 社会医療法人債を発行した医療法人の場合、次の書類を添付すること。（ただし、10及び11は社会医療法人に限る。）

7. 純資産変動計算書
8. キャッシュ・フロー計算書
9. 附属明細表
10. 公認会計士又は監査法人の監査報告書
11. 法第42条の2第1項第1号から第6号の要件に該当する旨を説明する書類

（注）1. 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。

2. 提出は毎会計年度終了後3月以内である。

3. 貸借対照表の純資産の額に変更があった場合は、登記事項（組合等登記令（昭和39年政令第29号）別表の資産の総額）の変更の登記が必要である。

〔別 紙〕
様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和5年11月1日 至 令和6年10月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 産 春 会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 埼玉県坂戸市日の出町1番16号

(3) 設立認可年月日 平成 9年12月11日

(4) 設立登記年月日 平成10年 3月17日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	吉 松 春 彦	診療所管理者
理 事	吉 松 和 彦	
同	吉 松 栄 彦	
同		
同		
同		
同		
監 事	山 本 俊 夫	
同		
評 議 員		医師 (医師会会長)
同		経営有識者 (経営コンサルタント代表)
同		医療を受ける者 (自治会長)

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開設場所	許可病床数
病院				一般病床 療養病床 医療保険床 介護保険床 精神病床 感染症病床 結核病床
診療所	医療法人産春 会吉松医院		埼玉県坂戸市日の出町 1番16号	一般病床 19床 療養病床 [医療保険 床] [介護保険 床]
介護老人 保健施設				入所定員 名 通所定員 名
介護医療 院				入所定員 名 通所定員 名

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】
書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 5年12月25日 令和 4年度決算の決定

令和 6年10月25日 令和 6年度予算の決定

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。

なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

令和 年 月 日 病院開設許可（令和 年開院予定）

令和 年 月 日 診療所開設

令和 年 月 日 訪問看護ステーション 開設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

令和 年 月 日 公害健康被害の補償等に関する法律の公害医療機関

令和 年 月 日 小児救急医療拠点病院

令和 年 月 日 エイズ治療拠点病院

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(9) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は
廃止等を記載する。(任意)

様式 2

医療法人 産 春 会
埼玉県坂戸市旦の出町 1 番 1 6 号

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

財 産 目 録
(令和 6 年 10 月 31 日)

1. 資 産 額	9,419 千円
2. 負 債 額	7,268 千円
3. 純 資 産 額	2,151 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	7,141
B 固 定 資 産	2,278
C 資 産 合 計 (A + B)	9,419
D 負 債 合 計	7,268
E 純 資 産 (C - D)	2,151

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。			
土 地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))		
建 物	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))		

様式 3 - 2

法人名 医療法人 産 春 会
所在地 埼玉県坂戸市日の出町1番16号

貸 借 対 照 表
(令和 6 年 1 0 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	7,141	I 流 動 負 債	3,451
II 固 定 資 産	2,278	II 固 定 負 債	3,817
1 有 形 固 定 資 産	2,153	(うち医療機関債)	
2 無 形 固 定 資 産	72	負 債 合 計	7,268
3 そ の 他 の 資 産	53	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)		科 目	金 額
		I 出 資 金	16,000
		II 積 立 金	△ 13,849
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	2,151
資 産 合 計	9,419	負 債 ・ 純 資 産 合 計	9,419

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 2

法人名 医療法人 産 春 会

所在地 埼玉県坂戸市日の出町1番16号

損 益 計 算 書

(自 令和 5 年 1 1 月 1 日 至 令和 6 年 1 0 月 3 1 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	18,702
2 事業費用	34,275
本来業務事業損失	15,573
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	15,573
II 事業外収益	4,395
III 事業外費用	18
経常損失	11,195
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純損失	11,195
法人税等	244
当期純損失	11,439

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監事監査報告書

医療法人 産春会
理事長 吉松春彦 殿

私は、医療法人産春会の令和⁵4会計年度（令和5年11月1日から令和6年10月31日まで）の業務及び財産の状況について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和7年 1月31日
医療法人 産春会
監事 山本俊夫